

日退教

事務局だより

日本退職教職員協議会

21-3

2021年6月14日

日退教第49回定期総会開催される

1. 多様な参加で開催「会場出席・ZOOM参加・書面表決」

新型コロナウイルスの感染拡大による「緊急事態宣言」が発出・延期される中の6月11日、日本教育会館で日退教第49回定期総会が開催されました。今回の総会は、コロナ禍の影響を受け、会場参加に加え、書面表決、ZOOMでの参加形態をとり、その結果、代議員は、会場参加9名、ZOOM参加22名、書面表決での参加65名、計96名の参加を得ました。

議長選出に入り、東京高退の芥川治子代議員が議長に選任されました。

冒頭、日退教を代表して竹田邦明会長のあいさつがあり、続いて来賓として人見一夫退職者連合会長、清水秀行日教組中央執行委員長、北村典子全国退職女性教職員の会会長から祝辞をいただきました。メッセージを足立安則地公退会長、岡島真砂樹教職員共済生活協同組合理事長、岩間克宏日本教職員相互共済会理事長、那谷屋正義参議院議員（日政連会長）、水岡俊一参議院議員の皆さんからいただきました。

第1号議案「2020年度経過報告承認 2021・22年度活動方針（案）」が平岡良久事務局長から提案され、第2号議案「2020年度会計決算・監査報告承認」について、2021年度予算（案）」が松淵昂事務局次長から提案されました。

2. 活発な討論

1号議案について、和歌山県退教の辻本代議員から①公務員が減るところまで減っていて、役所の能力が落ちている。大阪では10数%の減員でコロナの感染者は減っているが、死者は増えている。病院に行けなく、在宅で亡くなる人が続出している。この問題では国民的な運動が必要である。②ジェンダー問題について、仕事で現在人事の担当をしているが、保育で仕事ができない事例が増えている。夫が保育でお迎えできる制度を会社ができるようにすればジェンダー平等が進む。③幹事会で何かできないかという話になり、SNSを排除していくには問題がある。資本主義が行くところまで行っている今がチャンス。「いいね」にクリックするだけでも運動になる。

福岡県退教の浦田代議員から①福岡はカンパをいただいている。全国の心のこもったカンパに全国連帯を感じる。②日政連議員だった神本がお世話をになりました。現在の政治はひどいの一

言、にげる、はぐらかす、こたえない。国家機能の私物化、公的・公共はズタズタに解体されている。保健所等、公で助けていかなくてならない政治の変革が必要だ。③神本に続いて古賀ちかげを紹介したい。福岡で臨採部を5人で立ち上げ、2年度50人にして、最後には500人の構成になった。その中に古賀さんがいた。この力を国会でも発揮してもらいたい。福岡も頑張ります。

神奈川高退教の早川代議員から、①少年院で社会科を教えている。みんないい子である。少年法の改定が問題になっている。18歳19歳を特定少年というくくりにされて、検察送致、実名報道されている。社会に出てもう一度やり直しすることができなくなってくる。少年院に入る中学生がいなくなってきた。収容は一割以下である。収容される子供たちに立ち直りのチャンスを与えていきたい。②菅原一秀をヒントに、黒川元検事長を告発し、検察審議会で簡易起訴だが、起訴した。1、2月段階では菅氏長男を告発し、審理している。市民の段階ではこのような運動があり、ぜひ支援していただきたい。③調布の陥没事故、大深度での工事、東京外環道トンネル工事やリニア新幹線、大深度の工事で事故が現実になっている。市民と教職員が一緒になって反対運動をやっていて、一定の役割を果たすことができている。運動が生活にかかわっているので市民運動には女性が多くかかわっている。

鹿児島県退教下馬場代議員から、辺野古新基地問題に触れて、安倍・菅により島は防衛・自衛隊基地化し、変わってきてている。島では調査が行われ、契約が進み、条件闘争になってきている。鹿児島県では、オスプレイが飛び、ミサイル基地建設で軍事要塞化して、東洋の盾にして米軍の立て直しを図っている。防衛予算を増やしている。全国連帯を図っていきたい。

山口県退教の赤間代議員から、県の会員と日退教通信395号の闘争カンパを見たとき、山口の名がないので、これからはこういうことがないようにと誓い合っている。イージスアショアは秋田とともに、追い払うことができたが、艦を造ろうとしている。瀬戸内から「土砂」を辺野古にもっていこうとしたが思いとどまらせた。今度は、沖縄南部から遺骨の入った土砂を運ぼうとしている。下関市教育委員会は、育鵬社の教科書を採択した。上関原発では、30年間執拗にやっていているが、反対し続けている。岩国は東洋一の米軍基地だが、愛宕山で座り込みを毎日行っている人がいる。学術会議排除問題では、全会員ではがき行動を行った。朝鮮学校子ども支援の打ち切りをやっていて、県庁前行動を行っている。自衛官が亡くなって、遺骨を取り上げ山口護国神社に合祀した裁判で、最高裁で覆えられた問題で、合祀反対の取組みを行っている。

大阪府退教藤田代議員から、3人でZOOM参加している。①4月15日の緊急事態宣言直後、市長の「原則オンライン授業」にと突然の発言があった。現場では、タブレットの配布はあったものの使用していなかった。朝2時間タブレットでのオンライン授業を行って、その後登校して授業を受けて給食を食べて下校となっていたが、子どもはオンラインの経験なしで、1、2年生はローマ字を習っていない。やれたところは極々稀で、数百校はできず、プリント学習を行った。学習機会を奪うということで、校長が実名で告発をした。維新の市会議員が「信用失墜」の発言を行っている。府退教は昨日、市教委にオンラインでの混乱に対する要望書を市教委に提出している。②松井オンライン発言は、市教委に知らされていない。親の不在家庭で、できないところは、登校してもよいことになり、7割に適した活動ができない実態が明らかになった。松井市長、府教委に行政の在り方について現場に耳を傾けてもらいたい。

静岡県退教寺田代議員から、①「日米軍事同盟拡大」の見出しにするべきとして、日本はオーストラリア軍に対し支援を行うこととした。ドイツ軍との合同訓練を行っている。イギリスの最

大空母が来日している事実がある。②特定秘密保護法に関して、外務省は答弁を差し控えるとしている。③将来の日本の電源構成について、政府は2030年時点の電力供給を原子力発電で20%以上が必要と言っている。40年で廃炉にするべき原発を再稼働している。「原発ゼロ法案」の実現が必要だが、核廃棄物・原発による「エサ」にお金が出ている。浜岡市の財政では39%を原発に依存している。市としては再稼働に傾く。

岩手高退教吉田代議員から、コロナ禍のせいでもあるが、昨年、福島への「学習の旅」が中止になり、とても残念だ。岩手、宮城とも現地交流を行ってもらいたい。今、過疎化で疲弊している。文科省は、81万人の小・中のボランティアをオリンピックに動員しようとしている。世界各国から集まる中での参加は大いに不安がある。日教組と協力して阻止してもらいたい。

千葉県退教平野代議員は、現在、子どもたちは小学校から英語を学習してるが、内容がとても難しい。文法がダメだと言いながら、教科書がどんどん難しくなっている。日本語が話せないネイティブと英語が話せない担任と意思疎通がうまくいっていない。こうした中で、塾に子供が流れる構造が出来上がっている。塾の費用は1科目1万5千円で、英・数2科目だと毎月3万円かかり負担になっている。

1号議案の採決があり、会場、ZOOM参加者の賛成に加え、委任状55状が加わり賛成多数で可決されました。

2号議案「2020年度会計・会計監査、2021年度予算（案）」についての質疑を行い、1号同様賛成多数で可決されました。

3号議案の日退教会則の改定（日退教組織代表者会議についての位置づけと構成等について、会議の形態・ZOOMや書面等での会議参加の位置づけ）の提案があり、可決されました。

4号議案「2021・22年度役員選任」が提案され、可決されました。

5号議案「総会スローガン」を確認し、「総会宣言」が読み上げられて、可決されました。

ここで議長が退任して議事が終了しました。

3. 吉田順子副会長、村山恵美子会計監査ありがとうございました

退任される吉田順子副会長と村山恵美子会計監査の退任あいさつを受け、新任の小澤恵美子さんの挨拶がありました。

7月の退職者連合総会で日退教から副事務局長として推薦する草野秀一さんを紹介して、最後に竹田会長の団結ガンバローで、日退教第49回定期総会のすべてを終了しました。

参加された代議員・傍聴・駆けつけて頂いたスタッフの皆さんお疲れ様でした。